

1月3日
金曜日
2003年
(平成15年)
PM 8:00

駒大

総合



▽総合成績

- (1) 駒 大11時間 3分47秒
- (2) 山梨学院大11時間 8分28秒
- (3) 日 大11時間12分52秒
- (4) 大 東 大11時間15分15秒
- (5) 中 大11時間16分27秒
- (6) 東 洋 大11時間16分56秒
- (7) 東 海 大11時間17分 5 秒
- (8) 順 大11時間17分13秒
- (9) 日 体 大11時間17分31秒
- (10) 中央学院大11時間17分33秒
- (11) 神奈川大 11時間17分57秒
- (12) 拓 大11時間19分 5 秒
- (13) 帝 京 大11時間20分17秒
- (14) 国 学 大11時間22分40秒
- (15) 早 大11時間22分42秒
- (16) 法 大11時間27分30秒
- (17) 亜 大11時間27分32秒
- (18) 関東学院大11時間28分37秒
- (19) 専 大11時間34分12秒
(関東学連選抜は11時間27分21秒)

箱根駅伝

◇3日◇箱根芦ノ湖入り口駐車場前、東京・大手町読売新聞社前間5区間109・2キロ
駒大が2年連続3度目の優勝を飾った。トップでタスキを受けたアンカー北浦が、1時間9分55秒の区間新で飛ばして、11時間3分47秒で総合優勝のゴールテープを切った。2位には往路優勝の山梨学院大が入った。予選会から勝ち上がった日大が3位。4位の大東大に続き、往路12位の中大が復路2位の成績で総合5位に入った。
6位東洋大、7位東海大、9位日体大、10位中央学院大と、日大を含めシード10チーム中、5チームを予選会を経て出場したチームが占めた。昨年総合2位の順大は8位でシード権は確保した。

11位は9区6位から失速した神奈川大で、帝京大、早大、亜大とともにシード権を失った。以下拓大、帝京大、国学大、早大、法大、亜大、関東学院大、専大の順だった。
今回初参加となった予選会落選校からの関東学連選抜は、オープン参加ながら16位相当のタイムを残した。
2年連続3度目の総合優勝で胴上げされる駒大の9区走者・島村清孝(写真右)ゴールする駒大北浦政史選手(左同)